

解答例

第1問

問1

- (ア) 精巧
- (イ) 着想
- (ウ) 試行錯誤

問2

- (A) サ（く）
- (B) ハブ（いた）
- (C) スソノ

問3

- （英語）Artificial Intelligence
- （漢字）人工知能

問4

盛岡（市）

問5

④

問6

④

問7

従来 OJT で伝えるしかなかったベテラン職人の思考を、AI を活用することで、若手職人が
自主学習できるようにモデル化していくこと。（63 字）

第2問

問1

- (1) スマートフォン（全体）は2011年から2013年にかけて急激に増加し、その後も増加し続けているのに対し、PC（全体）は2011年から2014年にかけて減少し、その後も緩やかに減少している。(86字)
- (2) 一貫して増加していた60代の利用率は2024年には増加がほぼ止まっており、一方、同じく一貫して増加している70代の利用率は、2019年以降に増加幅が大きくなっている。(77字)
- (3) Xの方が格差が大きい。なぜなら、Instagramと比べてXの方が、全体の利用率に対する各世代の利用率のばらつきが大きく、世代間の利用率の差が大きいと判断できるから。(83字)
- (4) 30代はインターネットを情報源とする人の割合が全ての世代の中で最も高く、新聞を情報源とする人の割合が全ての世代の中で最も低いという特徴があり、60代はすべての情報源において、割合がほぼ同じであり、情報源が人によって様々であるという特徴がある。(119字)

問2

- (1) 国内の生産活動の中核を担い、経済活動や社会保障を支える労働力となる15歳から64歳の人口のこと。(46字)
- (2) 長期的な停滞が続き、労働生産性も低迷している日本経済は今後も人口減少が続き、特に生産年齢人口の減少により経済成長率の低下などが懸念されているが、AIやロボットをはじめとするデジタル技術を活用することにより、労働力不足の解消や生産性の向上を通じて、経済が活性化することが期待されている。(142字)
- (3) デジタル・新技術を徹底活用することで生産性が向上し、少子高齢化の進行等により労働供給が減少している状況下においても、少ない人手でインフラを維持することが可能になるから。(84字)
- (4) いずれの事業も社会経済にとって重要なインフラであり、他国からのサイバー攻撃や偽情報の拡散が行われ、安定的な役務の提供ができなくなれば、日本の社会経済にとって大きな損失をもたらすことになるため。(96字)